



NEW STAFF

新人自己紹介

2016年12月1日着任

CHAVEANGHONG,
Suwilai物質分子科学研究領域
電子構造研究部門 研究員

I achieved a PhD degree in Materials Science and Engineering Program, Faculty of Science, Mahidol University, Thailand in 2016. My research interests are synthesis and characterization nanostructured materials and nanocomposites as catalysts for environmental and alternative energy applications.

Currently, I have jointed in Prof. YOKOYAMA's research group at IMS since December 2016 under research topic "in situ study of solid/liquid systems by ambient pressure hard X-ray photoelectron spectroscopy."

2017年2月22日着任

MD. KHORSHED,
Alam理論・計算分子科学研究領域
理論・計算分子科学研究部門 研究員

I received Ph.D. degree from Tohoku University in 2011. Then, I worked as a postdoctoral researcher at Nagoya University for two years and Kogakuin University for three years. My research was mainly focused on dynamical properties of different environmentally sensitive molecules on metal/metal-alloy surface, modeling, fuel cells, perovskite, head-disk drive interface. Recently, I joined Dr. Takatoshi Fujita group at IMS as a postdoctoral fellow since February 2017. Now I am studying exciton dissociation, electron-hole separation, charge recombination at large scale donor-acceptor interface of organic photovoltaic (OPV) cells using Fragment Molecular Orbital (FMO) method.

2017年3月16日着任

川 本 美奈子

かわもと・みなこ

光分子科学研究領域
光分子科学第二研究部門 事務支援員

初めての「研究所」という職場、初めての「秘書」というお仕事。自分に勤まるか不安でしたが、研究室内外、事務センターの皆様にも大変お世話になり、楽しくお仕事をさせて頂いております。先生方をはじめ、研究員の皆さんが実験や研究、議論に集中して頂けるよう、努めたいです。何かとつともなく凄い研究をしている！と思うだけで、ワクワクします。「凄い人」だらけの分子研の片隅で少しでもお役に立てますように、精進して参ります。どうぞよろしくお願ひ致します。

2017年3月22日着任

ZHANG, Yichi

光分子科学研究領域
光分子科学第二研究部門 IMSフェロー

I am a Postdoctoral fellow at Institute for Molecular Science (Okazaki, Japan). I received my Ph.D. from Shanxi University (Taiyuan city, Shanxi Province China) in June 2014 with a thesis on Photoassociation to produce ultracold molecules and stimulated Raman Transition to Ground state, under the supervision of Professor Suotang Jia.

Recently, I have been working on ultrafast quantum simulator experiments in a group led by Prof. Kenji Ohmori. I set up a new experimental system from scratch, designing and constructing a new optical systems with our colleagues.

2017年4月1日着任

NGUYEN,
Thanh Phuc理論・計算分子科学研究領域
理論分子科学第二研究部門 助教

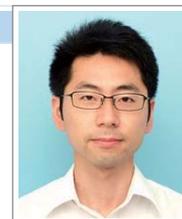
2014年に東京大学で博士号（理学）を取得した後、理化学研究所でのポスドクを経て、2017年4月より現職に着任いたしました。今まで冷却原子や分子など量子多体系の物理に関心を持っていましたが、これからは量子化学や生物系に関する研究にも取り組むつもりです。分子研の方々と交流できたらと思います。

どうぞよろしくお願ひいたします。

2017年4月1日着任

伊 藤 聡 一

いとう・そういち

理論・計算分子科学研究領域
計算分子科学研究部門 助教

大阪大学にて学位取得後、今年四月より江原グループの助教として着任いたしました。強相関系の電子状態、振電相互作用、分子集合系の励起状態とダイナミクスについて理論研究を行ってました。現在は、これらが相互に絡み合って発現する分子集合系の機能解明・設計や、こうした視点から見て化学反応を理解することなどに興味を持ち、研究しています。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2017年4月1日着任

安藤 潤

あんどう・じゅん

生命・錯体分子科学研究 領域
生体分子機能研究部門 助教



大阪大学大学院工学研究科 応用物理学専攻で博士（工学）を取得後、大阪大学と理化学研究所での博士研究員を経て、本年4月より生命・錯体分子科学研究領域の助教として着任致しました。分光計測装置の構築と生体試料の分子分析・イメージングを行ってきました。金属微粒子を用いた生体分子機械の1分子計測を進めていきたいと考えております。

何卒よろしくお願い申し上げます。

2017年4月1日着任

吉澤 大智

よしざわ・だいち

メゾスコピック計測研究センター
繊細計測研究部門 助教



大阪大学大学院理学研究科にて博士（理学）取得後、4月より岡本グループの助教として着任いたしました。これまでは電子スピン共鳴や磁化測定などの手法を用いてキラリ磁性を発現する無機化合物を対象に、それらが持つ相互作用に関する研究を行ってきました。今後は近接場プローブによるナノ構造体の磁気キラリティの解明などを行っていきたく思います。分野を変えて、新しい技術や知識を吸収していきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

2017年4月1日着任

金井 要

かない・かなめ

光分子科学研究領域
光分子科学第四研究部門 客員教授



2000年に東京大学大学院工学系研究科にて博士（工学）を取得後、理化学研究所基礎科学特別研究員、2002年から名古屋大学理学研究科助手、助教、2008年に岡山大学助教、2010年に東京理科大学理工学部准教授を歴任し、2016年から東京理科大学理工学部教授。専門は物理化学、物性物理学、表面物理学。

2017年4月1日着任

南 慎太郎

みなみ・しんたろう

協奏分子システム研究センター
階層分子システム解析研究部門 学術振興会特別研究員



2007年 名古屋大学 工学部 物理工学科卒業、2009年 名古屋大学 工学研究科 計算理工学専攻 博士前期課程修了、2012年 名古屋大学 工学研究科 博士後期過程単位取得退学、2015年 名古屋大学大学院 工学研究科 博士（工学）取得、2012年-2016年 名古屋大学 情報科学研究科 複雑系科学専攻 研究員。分子研では計算機によるタンパク質分子のゼロからのデザイン、特に、天然に存在しない新規構造パターンを持つタンパク質のデザインに挑戦します。

2017年4月1日着任

橋谷田 俊

はしやだ・しゅん

メゾスコピック計測研究センター
繊細計測研究部門 研究員



総合研究大学院大学・岡本研究室にて行った近接場光学顕微鏡によるナノ物質の局所キラリティの研究で博士の学位を取得後、今年度よりメゾスコピック計測研究センター・岡本研究室の研究員として着任いたしました。現在は、ナノ物質で光を操作する研究、ナノ物質を光で操作する研究に取り組んでおります。分子研6年目の新人ですが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

2017年4月1日着任

福井 豊

ふくい・ゆたか

研究力強化戦略室
特任専門員



3月に愛知教育大学を定年退職し、この4月に昭和54年から22年間勤務した岡崎の研究所に再び働ける場（研究力強化戦略室）を頂き、感謝しています。所長からは分子研の事務全般を見るようにとご指示いただいておりますが、当面、さしあたって契約職員の定年制移行職員に向けた事務を担当しています。研究所職員の皆様方とコミュニケーションをしっかりと図り分子科学研究所を支える一員となるべく精一杯努めますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



NEW STAFF

新人自己紹介

2017年4月1日着任

東 陽 介

ひがし・ようすけ

機器センター
特任研究員（マネージャー）

筑波大学にて学位取得後、科学技術振興機構等での勤務を経て、2017年4月から機器センターに着任いたしました。前職では、大学の研究成果を活かした産学官連携共同プロジェクトや大学先端研究設備の共用事業の推進に関わる業務にマネージャーとして従事してきました。機器センターでは設備の共用事業である大学連携研究設備ネットワーク等を担当させていただいております。設備の共用事業を通じて分子科学研究所の発展に少しでもお役に立てるよう尽力いたします。どうぞよろしく願いいたします。

2017年4月1日着任

川 崎 泰 介

かわさき・たいすけ

メゾスコピック計測研究センター
繊細計測研究部門 特任専門員

本年4月に特任研究員に着任いたしました。これまではメーカで原子カプラントの検査・保守等を対象にしたレーザー応用技術の開発や、放射光源・重粒子治療装置等の粒子加速器技術の開発に携わっていました。着任後はレーザー発振器の研究開発、民間への技術移転に取り組むこととなります。レーザー発振器自体に触れるのは学生の時以来で久しぶりですが、感覚を早く取り戻したいと思います。

よろしく願い致します。

2017年5月2日着任

SADHUKHAN,
Tumpa理論・計算分子科学研究領域
計算分子科学研究部門 研究員

I received PhD degree from Indian Institute of Technology Bombay (IITB), India in 2015. Then I worked as a Project Research Scientist in the Department of Chemistry of IITB for one and half years. Recently, I joined Prof. Masahiro Ehara group at IMS as a postdoctoral fellow in May 2017. My research is mainly focused on gaining mechanistic insight of homogeneous and heterogeneous catalysis including photocatalysis. My primary research is to design and explore catalytic behavior of supported metal nano-clusters and metal oxides towards different important reactions.

2017年6月1日着任

松 尾 友 紀 子

まつお・ゆきこ

機器センター
特任専門員

本年6月より機器センターにてナノプラットフォームに関する特任専門員としてお世話になっております。着任前は民間企業および大学研究機関においてEPMA、SEM、AESなどによる表面分析に携わって参りました。

今後はSEM、FIBの技術支援が担当ということで、研究者の方のニーズに合った研究の支援ができるよう努めて参りたいと思いますので、どうぞよろしく願い致します。

2017年7月1日着任

早 川 有 奈

はやかわ・ありな

協奏分子システム研究センター領域
階層分子システム解析研究部門 技術支援員

7月より技術支援員としてお世話になっております。着任前は民間企業に勤め、樹脂製品の研究開発に携わって参りました。

学生時代の専攻が高分子科学であったため、研究所の中には懐かしいものもありますが、初めて見るものもたくさんあります。一日でも早く業務に慣れ、皆様のお役に立てるよう努めて参ります。

どうぞよろしく願いいたします。